

## シラバス

科目名	ソーシャルワーク論Ⅴ		
担当教員			
配当年次	3年次	開講時期	1学期
単位区分	選択	単位区分補足	
授業形態	講義	単位数	2単位
準備事項			
備考			

### 【授業のねらい】

- ・ 社会福祉士として多様化・複雑化する課題に対応するため、より実践的かつ効果的なソーシャルワークの様々な理論と方法を理解する。
- ・ 支援を必要とする人との援助関係の形成やニーズの掘り起こしを行うための、知識と技術について理解する。
- ・ ソーシャルワークにおけるネットワークの形成について理解する。

### 【授業の展開計画】

1. 総合的かつ包括的な支援を支える理論：ジェネラリスト・ソーシャルワーク
2. ソーシャルワークにおける総合的かつ包括的な支援の実際：総合的かつ包括的な支援の考え方
3. ソーシャルワークにおける総合的かつ包括的な支援の実際：家族が抱える複合的な生活課題
4. ソーシャルワークにおける総合的かつ包括的な支援の実際：家族支援の目的、方法、留意点
5. ソーシャルワークにおける総合的かつ包括的な支援の実際：地域が抱える課題
6. ソーシャルワークにおける総合的かつ包括的な支援の実際：地域アセスメント
7. ソーシャルワークにおける総合的かつ包括的な支援の実際：多機関協働・地域住民との協働
8. ソーシャルワークにおける総合的かつ包括的な支援の実際：非常時や災害時支援の方法
9. ソーシャルワークにおける総合的かつ包括的な支援の実際：非常時や災害時支援の実際
10. ソーシャルワークにおける援助関係の形成：援助関係の意義と概念
11. ソーシャルワークにおける援助関係の形成：援助関係の形成方法
12. ソーシャルワークにおける援助関係の形成：面接技術
13. ソーシャルワークにおける援助関係の形成：アウトリーチ
14. ネットワークの形成：ネットワークキング
15. ネットワークの形成：コーディネーション

### 【履修上の注意事項】

- ・ 事前に次回の講義内容に該当するテキスト部分を読んでおくこと。また、わからない用語については調べておくこと（120分）
- ・ 事後には講義内容を配布資料やテキストをもとに復習し、必要に応じて講義内にて提示される課題に取り組むこと（120分）

### 【評価方法】

試験 80%，課題レポート 20%により評価する。

### 【テキスト】

一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編『ソーシャルワークの理論と方法（専門）』中央法規出版（2020年12月刊行予定）

### 【参考文献】

- ・ 一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編『ソーシャルワークの基盤と専門職』中央法規出版
- ・ その他については講義内にて適宜紹介する。